

2022.AUG

Vol. 109

GOETHE HOUSE  
magazine

# Facadiers News

## Contents

- 01 : ゲーテハウスのSDGs
- 02 : サステイナブル素材 (ユニプラルSL・ユニプラルHY+)
- 03 : 施工事例 HOUSE
- 04 : 施工事例 SHOP

Goethe House

〒103-0014

東京都中央区日本橋蛸殻町  
1-10-1

Instagram



@goethehouse

— GOETHE WALL —

# SDGs

リサイクル骨材を使用した、環境にやさしい左官材

## ゲーテハウスのサステイナブルな左官材

ゲーテハウスの左官材は、発売当初より素材にこだわるほか、環境面への配慮も検討し開発されてきました。近年では世界的な取り組みであるSDGsの活動もあり、建築業界ではサステイナブル素材が注目されています。実際、環境面に配慮した素材のみを使ったプロジェクトや住宅の建築も増えており、左官材にもエコ素材の必要性が求められています。

そこで、今回はゲーテハウスのSDGsの取り組みと、ユニプラルSLとユニプラルHY+のエコな特徴を紹介致します！



# SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

# GOETHE HOUSE SDGs



私たちは、持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

## ゲーテハウスが SDGs に貢献できること

持続可能な開発目標（SDGs : Sustainable Development Goals）は、2030年までの達成を目指す世界共通の目標です。2015年のニューヨーク国連本部の総会「国連持続可能な開発サミット」が開催され、150を超える加盟国首脳の参加のもと、その成果文書として「我々の世界を変革する：持続可能な開発のための2030アジェンダ」が採択されました。これが17の目標と169のターゲットから構成されている「SDGs」の目指す内容です。達成目標期間は、2020年から2030年までの10年間。国連はこれを「行動の10年」として提唱し、呼びかけを続けており、2022年現在では世界各地で進展がみられますが、2030年までにSDGsを達成するには、取り組みのスピードを速め、規模を拡大しなければなりません。

地球温暖化や異常気象などの気候変動、海のプラスチックゴミ、人権や感染症問題、今起きている社会課題は国内規模に留まらず、世界中に無数に存在し、国境を越えて複雑化しています。その解決策は、国や政府の行動だけではなく、企業や一人ひとりの日々の行動が大切であり、大きく期待されています。ゲーテハウスは左官材メーカー・施工会社として、原材料、製造プロセス、施工、そしてライフサイクルコストの観点においてSDGsへの貢献を目指します。



目標13 気候変動に具体的な対策を  
 目標14 海の豊かさを守ろう  
 目標15 陸の豊かさを守ろう  
 ・リサイクル原料（再生材料）を主成分としたオリジナルの左官材の開発・施工を通し、環境負荷の低減を図ります。



目標11 住み続けられるまちづくりを  
 目標12 つくる責任 つかう責任  
 ・美しい左官の建築を創造し、未来に残したくなる家づくり、街づくり。  
 ・劣化の少ない無機材で「良いものづくり」を行い、手入れをして長く大切に使うというストック活用型社会へ貢献。



目標9 つくる責任 つかう責任  
 ・伝統技術の左官の新しい可能性へ挑戦し続け、価値ある技術を造り上げる。  
 ・職人チーム「ファサディ工会」を通し、職人技術を伝承出来る様、技術者を育てていく。



目標8 働きがいも 経済成長も  
 目標17 つくる責任 つかう責任  
 ・何の為に、誰の為にこの仕事をしているのかを明確に目標を定め、「HAPPY LIFE」を目指します。



## GOETHE WALLのSDGsな特徴

それぞれ特徴の異なるGOETHE WALL（ゲーテウォール）の中で、サステナブルな左官仕上げ材2種類をご紹介します。意匠性の高いモルタル系、無機質の「ユニプラルSL」と、汚れや割れなどの機能性に優れた「ユニプラルHY+」。熟練の職人による手塗りの高級感ある仕上がりは、戸建て住宅の外装から商業施設の内装仕上げなど、様々な用途の建築物に最適です。

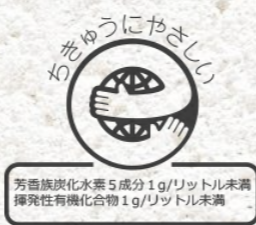
# UNIPRAL SL

## ユニプラルSL



### ガラス質のリサイクル骨材「高炉水砕スラグ細骨材」を利用

主成分である骨材には、鉄鉱石から鉄を精製する際に排出されるガラス質の鉱物「高炉水砕スラグ細骨材」を利用。左官材には珍しい、エコマーク取得のサステナブルな素材です。左官仕上げ材に多く使われている天然砂は、森林や河川や海を掘削することで得られます。そして、天然砂は限りのある天然資源でもあります。SDGsが推進される現在、国内で新しい山砂を探すのは困難。海砂は採取制限が全国的になりつつあり、良質な天然砂の確保が年々難しくなっています。高炉水砕スラグ細骨材は、製鉄プロセスの副産物である、高炉水砕スラグを利用した高性能なリサイクル原料の骨材。鉄鉱石から鉄成分を取りだした後のもの（溶解スラグ）を圧力水で急冷し、砕けて砂状になったものの事を言います。高炉水砕スラグ細骨材を利用することは、環境負荷の低減だけではなく、モルタルの性能を向上させるメリットも併せ持ちます。



### ユニプラルSLの特徴

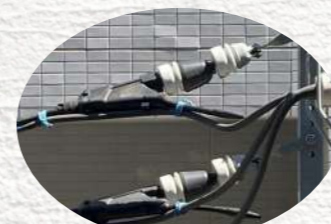
ユニプラルSLは意匠性に優れた環境や健康に優しい天然無機の塗り壁材です。最大塗り厚20mmの特性を活かした、重厚で高級感のある仕上がり。掻き落とし仕上げでつくる、レリーフやモールディングなどの熟練の職人技でつくられる繊細な造作は、左官の自由な創造性だからこそ出来るもの。芸術性を持った上質感のある空間を演出します。



# ユニプラルHYプラス Unipral HY+

### リサイクルセラミック骨材配合 紫外線劣化にも強い

ユニプラルHY+は、リサイクル骨材を配合した環境に優しいサステナブル素材。セラミック骨材は硬質磁器質骨材であり、紫外線による変色・退色がなく耐摩耗性に優れ、硬度、耐久性に優れた外壁材や床材の骨材として理想的な素材です。ユニプラルHY+の骨材に使用されるリサイクルセラミックは、電線の電気絶縁体部品に用いられる「がいし（碍子）」として使われていたもの。送電施設の更新時等に発生するがいし廃材や、工場での製造時に



電線に使われる碍子  
(白い部品)

発生する品質基準に満たないがいしは通常廃棄されてしまいます。これをSDGs観点から再利用。セラミックは、細かく硬く砕く加工が難しい素材ですが、特殊技法で左官材として使用できるように、角を丸く粒子状に破碎することに成功。数種類の大きさのセラミック骨材を砂や顔料とあわせて配合しています。



### ユニプラルHY+の特徴

雨と一緒に汚れが落ちるセルフクリーニング効果があり、永く綺麗な外観を保ちます。弾性があり左官材に懸念されるクラックなどの割れにも強く、内装では床にも使用可能な機能性の高い左官材。カラーは天然顔料による鮮やかな発色。自然素材では難しい濃色や、特注色にも対応。貝殻やマイカを練り込んでオリジナルの仕上げを作ることも出来ます。







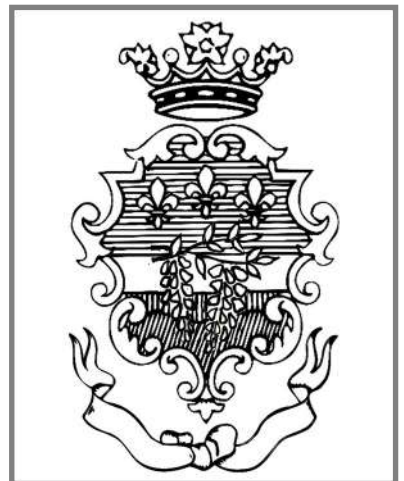
白金の閑静な住宅地に建つ賃貸住宅

白金高輪駅から歩いてすぐの閑静な住宅地に並ぶ2棟の賃貸住宅。上層部をそれぞれタイルと左官の異なる仕上げ材でつくられています。基壇部のレリーフは石積み部分と同じ素材のユニブラルSLで造作。2棟並ぶ姿は、まるでロンドンのタウンハウスを思わせる本格的なファサードデザイン。



エンブレムモチーフ

レリーフデザインは、パリのホテルのエンブレムのイメージで作成したお施主様こだわりのもの。エンブレムの中心には藤の花をデザインしました。細かいモチーフや柄も、熟練の職人技で細部まで繊細に表現されています。



▲レリーフデザインのご提案図



レリーフは現地で造作。施工中は通りがかりの方々が造作の様子に立ち止まって見とれていたとのこと♪フェイク窓の中のレリーフはまるで額縁に入って飾られているアート作品のように、ファサードを飾るお家のシンボルとなりました。2棟が並ぶ姿は圧巻の仕上がりです！



▲立面でのイメージ

<b>DATE</b>	物件名: I棟邸 (南) 【天草産業株式会社】	物件名: I棟邸 (北) 【天草産業株式会社】
仕様: ユニブラルSL #279 ネイティブ、ユニブラルSL #279 ネイティブ石積み、レリーフ	仕様: ユニブラルSL #279 ネイティブ、ユニブラルSL #016 ネイティブ石積み、レリーフ	仕様: ユニブラルSL #279 ネイティブ、ユニブラルSL #016 ネイティブ石積み、レリーフ
施工: [ラス] 秦ラス工業、 [モルタル] 株式会社米田	施工: [ラス] NCLAN、 [モルタル] 有限会社小脇工業	施工: [ラス] NCLAN、 [モルタル] 有限会社小脇工業
[仕上] 小脇工業、 [レリーフ] 藤・プラスター	[仕上] 小脇工業、 [レリーフ] 藤・プラスター	[仕上] 小脇工業、 [レリーフ] 藤・プラスター





パーソナル・サウナ KUU  
<https://sauna-kuu.com/>

▲ご予約はホームページから可能とのことです！  
 サウナ好きの皆様、ぜひ行ってみてください！



テクスチャーを組み合わせた、左官のアート壁

表参道駅から徒歩ですぐの、サウナ店舗壁に左官のアート壁を造作しました。ユニブラルSLのテクスチャー（掻き落とし・のご肌・洗い出し・ネイティブ・楡引）を、パーツごとに厚みを変えて組み合わせて作りました。凹凸感は、下地にフカシ材を取り付けて表現しています。お店の1Fエントランスに施工した印象的な壁は、このスペースのために特注したというハンギングチェアと一緒にお客様のインスタ用フォトスポットとして活用して頂く予定です！

[スペック] 有限会社プロライン [仕様] ユニブラルSL#000 [施工] 藤・プラスター